

平成24年度

事業報告書

自 平成24年4月1日  
至 平成25年3月31日

公益財団法人 北海道市町村振興協会

# 目 次

I	定款に定める事業の実績	1
1	市町村に対する資金貸付事業	1
2	市町村振興宝くじ交付金を市町村に交付する事業	4
3	市町村等が実施する各種事業等に対する助成	6
4	市町村の振興に関する調査研究及び情報資料等提供事業	9
5	市町村職員等の資質向上や人材育成を図るための研修事業	11
II	基金の管理	13
1	市町村振興宝くじ基金(指定正味財産)の管理	13
2	公益目的事業基金(一般正味財産)の管理	13
III	会議等の開催	14
1	理事会の開催	14
2	評議員会の開催	15
3	助成金審査会の実施	15
4	監事監査の実施	16
5	公認会計士による会計処理業務指導の実施	16
6	その他諸会議の開催	16
IV	市町村振興宝くじの販売促進	17
V	当協会の概況	17
1	設立年月日	17
2	公益財団法人への移行	17
3	役員等に関する事項	17
4	職員に関する事項	18
5	施設の利活用状況	18
	事業報告の附属明細書	
1	役員等の兼職の状況について	20

## I 定款に定める事業の実績

平成24年度においては、北海道内の市町村の健全な発展を図るために、市町村振興宝くじの収益金をもって北海道から交付される交付金及びその運用益を活用し、市町村の振興を支援する次の事業を実施した。

### 1 市町村に対する資金貸付事業(定款第4条第1項第1号)

(1) 長期貸付(貸付日：平成25年3月25日)

#### ア 団体別貸付実績

(単位：円)

団体名	事業名	貸付額
函館市	公園整備事業	2,200,000
	街区公園整備事業	15,800,000
	沿岸漁業構造改善対策事業	1,900,000
	交通安全施設整備事業	14,000,000
	函館山緑地整備事業	6,200,000
	青年センター暖房設備改修事業	13,400,000
	計(6件)	53,500,000
旭川市	臨時地方道整備事業(臨時事業・一般分)	496,500,000
	近文雪堆積場整備事業	44,000,000
	計(2件)	540,500,000
釧路市	緑ヶ丘公園整備事業	9,600,000
	中央消防署新東分署建設事業	460,000,000
	湖畔小学校改築事業	87,400,000
	計(3件)	557,000,000
網走市	緑地整備事業	40,100,000
	防舷材改良事業	2,000,000
	潮見墓園整備事業	3,200,000
	計(3件)	45,300,000
名寄市	市民ホール整備事業	20,000,000
	複合交通センター整備事業	391,600,000
	水道統合整備事業	88,100,000
	浄水場施設整備事業	4,400,000
	19線道路舗装新設事業	40,700,000
	南11丁目東通道路改良舗装事業	10,600,000
	南10丁目西仲通道路改良舗装事業	9,400,000
	東1条通道路改良舗装事業	24,000,000
	西4条仲通道路改良舗装事業	5,400,000
	昭和通道路改良舗装事業	6,000,000
計(10件)	600,200,000	
三笠市	公共施設等水洗化事業	2,200,000
	計(1件)	2,200,000
根室市	河川改修事業	39,200,000
	春国岱橋補修事業	17,400,000
	計(2件)	56,600,000

(単位：円)

団体名	事業名	貸付額
千歳市	花園地区コミュニティセンター整備事業	67,200,000
	鉄南地区子育て総合支援センター整備事業	3,700,000
	小学校防音機能復旧事業(千歳第二小学校)	4,500,000
	総合福祉センター改修事業	12,100,000
	図書館改修事業	2,400,000
	計(5件)	89,900,000
登別市	小学校校舎改修事業	3,100,000
	幌別東小学校屋根葺替事業	7,100,000
	富岸小学校屋上フェンス整備事業	2,100,000
	中学校便所洋式化事業	10,100,000
	本庁舎屋上整備事業	1,600,000
	公園・広場便所改築事業	7,400,000
	市営住宅屋根外壁改修事業	4,800,000
	のぼりべつ文化交流館整備事業	1,400,000
	総合体育館整備事業	24,600,000
	市道舗装排水整備事業	5,500,000
	鉄南ふれあいセンター屋上整備事業	700,000
	市営住宅(千歳団地)改修事業	4,400,000
	給食センター燃料タンク設置事業	2,800,000
	給食センター調理場整備事業	2,900,000
	計(14件)	78,500,000
北広島市	消防庁舎耐震化等事業(改修分)	3,800,000
		計(1件)
	市計(10市・47件)	2,027,500,000
枝幸町	学校給食センター統合整備事業	86,100,000
	歌登地域総合センター整備事業	336,900,000
		計(2件)
白老町	社台南13号通り改良舗装事業	3,800,000
	竹浦飛生線舗装補修事業	3,800,000
	萩野12間線舗装補修事業	8,600,000
	末広通り舗装補修事業	4,600,000
	北吉原バーデン団地排水施設整備事業	5,400,000
	クッタリウス川災害対策事業	4,200,000
	北海道総合行政情報ネットワーク更新事業	1,800,000
	萩野小学校屋内運動場耐震改修事業	9,100,000
	計(8件)	41,300,000
日高町	学校給食施設整備事業	800,000,000
		計(1件)
音更町	地域会館建設事業	112,100,000
	火葬場改築事業	93,700,000
	木野東の家学童保育所改築事業	125,500,000
		計(3件)

(単位：円)

団体名	事業名	貸付額
士 幌 町	地方特定道路整備事業	99,000,000
	ふるさと農道緊急整備事業	55,400,000
	計 (2件)	154,400,000
豊 頃 町	地方特定道路整備事業(牛首別1号線)	49,500,000
	計 (1件)	49,500,000
別 海 町	特定間伐等促進対策事業	12,700,000
	計 (1件)	12,700,000
町村計 (7町・18件)		1,812,200,000
石狩北部地区 消防事務組合	消防救急無線デジタル化整備事業	91,900,000
	計 (1件)	91,900,000
組合計 (1組合・1件)		91,900,000
合 計 (18団体・66件)		貸付金: 3,931,600,000 事務費:1,309,610

【充当財源】貸付金：受取宝くじ交付金及び長期貸付金償還元金

事務費：特定資産運用益(貸付金受取利息)

## イ 貸付利率

貸付利率については、資金貸付細則附則第2項の「貸付利率の特例」により、貸付日における当協会の貸付条件(償還期間：15年以内、うち据置期間：3年以内)と同じである財政融資資金の貸付利率(0.8%)から0.3%を減じた利率(0.5%)とした。

## ウ 年度別長期貸付金の貸付状況及び貸付残高

(単位：円)

区分 年度	貸付の状況			償還額	うち当期償還額	貸付残高
	団体数	件数	貸付額			
S55~ H12	1,522 (227)	2,752 (242)	54,072,800,000 (5,152,300,000)	54,072,800,000 (5,152,300,000)	497,170,000 (0)	0 (0)
H13	56	103	5,000,000,000	4,505,010,000	494,990,000	494,990,000
H14	78	190	5,084,900,000	4,077,240,000	506,860,000	1,007,660,000
H15	78	175	5,998,300,000	3,015,449,252	514,816,552	2,982,850,748
H16	75	167	5,787,900,000	2,426,149,510	486,716,574	3,361,750,490
H17	65	153	6,000,000,000	2,013,266,272	505,541,568	3,986,733,728
H18	61	155	6,000,000,000	1,502,549,710	499,716,570	4,497,450,290
H19	54	163	6,000,000,000	1,008,333,120	505,216,560	4,991,666,880
H20	56	138	6,300,000,000	531,141,580	531,141,580	5,768,858,420
H21	52	132	6,000,000,000	5,300,000	0	5,994,700,000
H22	34	101	6,000,000,000	1,200,000	0	5,998,800,000
H23	40	100	6,000,000,000	100,000	100,000	5,999,900,000
H24	18	66	3,931,600,000	0	0	3,931,600,000
合 計	2,189	4,395	122,175,500,000	73,158,539,444	4,542,269,404	49,016,960,556

※ S55年度～H12年度の( )書は、全国市町村振興協会からの借入資金分を表したものである。

(2) 短期貸付 なし

## 2 市町村振興宝くじ交付金を市町村に交付する事業(定款第4条第1項第2号)

平成24年度新市町村振興宝くじ(オータムジャンボ宝くじ)の収益金及び時効金に係る北海道からの交付金の全額を、次のとおり札幌市を除く全市町村に交付した。

### (1) 交付金額の内訳

(単位:円)

区分 交付金の内訳	都道府県への 配分総額	北海道からの交付状況		市町村への交付状況	
		交付金額	交付年月日	交付金額	交付年月日
収益金配分額	16,717,947,415	712,554,000	H24.12.7	712,554,000	H24.12.7
		55,221,593	H25.3.28	87,972,324	H25.3.28
時効金配分額	724,573,713	32,750,731	H25.3.28		
合計(A)	17,442,521,128	800,526,324		800,526,324	
H23年度交付額(B)	15,332,183,749	693,721,733		693,721,733	
増減額(A)-(B)	2,110,337,379	106,804,591		106,804,591	
前年度対比	(13.76%増)	(15.40%増)		(15.40%増)	

### (2) 交付金の市町村別交付状況

(単位:円)

市町村名	交付金額	市町村名	交付金額	市町村名	交付金額
函館市	43,713,414	登別市	8,411,652	ニセコ町	2,168,127
小樽市	19,160,254	恵庭市	10,799,012	真狩村	1,815,998
旭川市	47,925,015	伊達市	7,896,572	留寿都村	1,795,277
室蘭市	14,161,342	北広島市	9,591,696	喜茂別町	1,856,238
釧路市	28,789,794	石狩市	12,517,564	京極町	2,032,837
帯広市	23,990,186	北斗市	9,467,914	倶知安町	3,604,580
北見市	22,896,268	<b>市計</b>	<b>415,475,001</b>	共和町	2,382,692
夕張市	2,983,476	(34市)		岩内町	3,455,252
岩見沢市	16,621,182	南幌町	2,696,854	泊村	1,775,091
網走市	7,004,208	奈井江町	2,351,409	神恵内村	1,673,356
留萌市	4,792,913	上砂川町	2,069,600	積丹町	1,859,713
苫小牧市	24,693,774	由仁町	2,311,571	古平町	2,006,099
稚内市	6,816,647	長沼町	3,086,280	仁木町	2,031,365
美唄市	5,003,735	栗山町	3,306,728	余市町	4,365,251
芦別市	3,746,286	月形町	2,172,939	赤井川村	1,692,071
江別市	18,063,229	浦臼町	1,818,270	豊浦町	2,128,689
赤平市	3,212,747	新十津川町	2,492,448	壮瞥町	1,955,432
紋別市	4,832,082	妹背牛町	1,986,180	白老町	4,113,655
士別市	5,959,331	秩父別町	1,888,322	厚真町	2,177,083
名寄市	7,136,301	雨竜町	1,930,968	洞爺湖町	4,401,224
三笠市	2,889,762	北竜町	1,816,533	安平町	4,213,261
根室市	5,427,117	沼田町	2,006,233	むかわ町	4,349,621
千歳市	14,036,881	当別町	4,032,107	日高町	4,866,851
滝川市	7,294,573	新篠津村	1,993,266	平取町	2,271,465
砂川市	4,070,876	島牧村	1,761,454	新冠町	2,295,395
歌志内市	2,109,839	寿都町	1,983,640	浦河町	3,446,964
深川市	4,692,916	黒松内町	1,957,838	様似町	2,207,029
富良野市	4,766,443	蘭越町	2,230,825	えりも町	2,247,001

(単位:円)

市町村名	交付金額	市町村名	交付金額	市町村名	交付金額
新ひだか町	6,444,878	音威子府村	1,656,377	大空町	4,107,249
松前町	2,692,843	中川町	1,778,299	音更町	7,550,582
福島町	2,207,029	幌加内町	1,751,963	士幌町	2,381,087
知内町	2,201,681	増毛町	2,202,216	上士幌町	2,202,483
木古内町	2,237,376	小平町	2,020,270	鹿追町	2,285,636
七飯町	5,328,458	苫前町	2,012,115	新得町	2,412,771
鹿部町	2,160,640	羽幌町	2,588,034	清水町	2,855,004
森町	5,434,214	初山別村	1,706,376	芽室町	4,050,689
八雲町	5,572,846	遠別町	1,935,646	中札内村	2,058,905
長万部町	2,377,077	天塩町	2,028,692	更別村	1,976,689
江差町	2,727,067	猿払村	1,901,022	大樹町	2,322,399
上ノ国町	2,249,007	浜頓別町	2,080,562	広尾町	2,576,938
厚沢部町	2,112,780	中頓別町	1,787,255	幕別町	6,595,676
乙部町	2,112,647	枝幸町	4,266,603	池田町	2,529,613
奥尻町	1,928,828	豊富町	2,108,636	豊頃町	1,977,090
今金町	2,350,340	礼文町	1,934,845	本別町	2,629,610
せたな町	5,852,126	利尻町	1,869,607	足寄町	2,543,382
鷹栖町	2,505,282	利尻富士町	1,929,363	陸別町	1,877,627
東神楽町	2,765,568	幌延町	1,881,236	浦幌町	2,253,285
当麻町	2,470,791	美幌町	4,407,630	釧路町	4,267,394
比布町	2,063,718	津別町	2,278,150	厚岸町	2,944,439
愛別町	1,968,266	斜里町	3,267,291	浜中町	2,393,788
上川町	2,129,224	清里町	2,131,764	標茶町	2,630,946
東川町	2,573,997	小清水町	2,239,649	弟子屈町	2,630,010
美瑛町	2,988,021	訓子府町	2,249,942	鶴居村	1,874,553
上富良野町	3,066,761	置戸町	1,981,635	白糠町	2,765,835
中富良野町	2,255,557	佐呂間町	2,311,036	別海町	3,642,947
南富良野町	1,899,552	遠軽町	9,069,953	中標津町	4,729,412
占冠村	1,709,718	湧別町	4,389,059	標津町	2,278,150
和寒町	2,035,643	滝上町	1,928,160	羅臼町	2,310,101
剣淵町	1,999,950	興部町	2,098,343	<b>町村計</b>	385,051,323
下川町	2,028,024	西興部村	1,675,094	(144町村)	
美深町	2,215,585	雄武町	2,183,634	<b>合計</b>	800,526,324

【充当財源】 交付金：800,526,324円(受取新宝くじ交付金振替額)

事務費：276,780円(特定資産運用益(貸付金受取利息))

## 【交付金の交付基準】

市町村交付金は、各市町村に均等に配分する均等割(4割)と市町村の人口に応じて配分する人口割(6割)で得た額の合算額とする。ただし、均等割の市町村数は、北海道からの交付金が交付される年度の10月1日を基準とし、人口割の人口は、官報で告示された最近の国勢調査の結果による人口(札幌市を除く。)を基準としている。

### 3 市町村等が実施する各種事業等に対する助成(定款第4条第1項第3号)

市町村等が地域活性化のために実施する各種事業及び市町村で構成する団体が行う事業に対し、次のとおり助成した。

#### (1) 研修支援事業

事業名	事業概要及び事業実績	助成団体及び助成額
地域づくり研修会 開催支援事業	<p>市町村職員や地域住民を対象に、地域の活性化等を図るための具体的な方策の検討や情報交換のためのセミナーを自主的に開催した市町村に対し、当該セミナー開催に要した経費について30万円を限度に助成した。</p> <p>(1) 職員セミナー(26市町・延べ30件) 助成額: 7,306千円</p> <p>(2) 異業種交流セミナー(30市町・延べ44件) 助成額: 10,607千円</p> <p>(3) レディスセミナー(6市町・6件) 助成額: 1,127千円</p>	<p>45市町 助成額 19,040,000円</p> <p>【充当財源】 特定資産運用益 (貸付金受取利息)</p>
北海道都市問題 会議支援事業	<p>都市が抱える共通の問題や課題について研究・討議するため、北海道都市問題会議実行委員会(構成団体:北海道都市地域学会、北海道市長会及び地元市)が開催した当該会議(研修会)に対して助成した。</p> <p>&lt;会議の内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基調講演 「国土の復興、創生と北海道の可能性、戦略」 北海道大学大学院公共政策学連携研究部 特任教授 小磯 修二 氏</li> <li>・パネルディスカッション 「極東・アジアにおける石狩の発展可能性」</li> <li>・北海道都市地域学会セミナー 「港と街のつながりからみる石狩の未来」 参加者: 350名</li> </ul>	<p>第36回北海道都市 問題会議実行委員会 助成額 1,088,000円</p> <p>【充当財源】 特定資産運用益 (貸付金受取利息)</p>
市長会研修支援 事業	<p>北海道市長会が実施した研修事業に対して助成した。</p> <p>(1) 主管者研修会: 157名 (財政、税務、地方分権、参与)</p> <p>(2) 係長等研修会: 379名 (人事行政・研修担当、財政担当係長、国保事務担当者、社会福祉担当係長、保健衛生担当係長、医療助成担当係長、廃棄物処理実務担当、介護保険事務担当係長)</p> <p>(3) 市町村人事行政担当課長研修会 : 127名</p> <p>(4) 給与制度研修会: 241名</p>	<p>北海道市長会 助成額 5,968,000円</p> <p>【充当財源】 特定資産運用益 (貸付金受取利息)</p>



事業名	事業概要及び事業実績	助成団体及び助成額
町村会研修支援事業	<p>北海道町村会が実施した研修事業に対して助成した。</p> <p>(1) 町村職員研修(中級)講師養成研修 : 23名</p> <p>(2) 研修講師フォローアップ研修 新採基礎・初級: 36名、中級: 22名</p> <p>(3) 全道副市町村長セミナー: 161名</p> <p>(4) 政策懇談会: 135名</p> <p>(5) 地方公営企業会計制度改正研修会(3回) : 385名</p>	<p>北海道町村会 助成額 762,000円</p> <p>【充当財源】 特定資産運用益 (貸付金受取利息)</p>
市議会議長会研修支援事業	<p>北海道市議会議長会が実施した研修事業に対して助成した。</p> <p>(1) 正副議長研修会: 77名</p> <p>(2) 議会事務局職員研修会: 52名</p>	<p>北海道市議会議長会 助成額 303,000円</p> <p>【充当財源】 特定資産運用益 (貸付金受取利息)</p>
町村議会議長会研修支援事業	<p>北海道町村議会議長会が実施した研修事業に対して助成した。</p> <p>(1) 議長・事務局長研修会: 298名</p> <p>(2) 議員研修会: 1,853名</p> <p>(3) 新任事務局長研修会: 44名</p> <p>(4) 事務担当職員研修会: 117名</p> <p>(5) 議事担当職員研修会: 116名</p> <p>(6) 議会広報研修会: 488名</p> <p>(7) 事務局長研究会: 135名</p> <p>(8) 地区研修会(5回): 387名</p>	<p>北海道町村議会 議長会 助成額 4,000,000円</p> <p>【充当財源】 特定資産運用益 (貸付金受取利息)</p>
町村等監査委員協議会研修支援事業	<p>北海道町村等監査委員協議会が実施した研修事業に対して助成した。</p> <p>(1) 監査委員・補助職員研修: 480名</p> <p>(2) 監査補助職員研修: 233名</p>	<p>北海道町村等監査 委員協議会 助成額 600,000円</p> <p>【充当財源】 特定資産運用益 (貸付金受取利息)</p>
合 計		<p>助成額: 31,761,000円</p> <p>事務費: 47,220円</p>

## (2) 助成事業

事業名	事業概要及び事業実績	助成団体及び助成額
いきいきふるさと 推進事業助成金 交付事業	<p>地域の課題に対応し、地域の活性化を図るための広域観光・地場産業の振興などの政策課題に基づき、市町村又は市町村が関与する実行委員会等が広域的又は小規模(単独)で実施したイベント事業や試験研究事業などの特色あるソフト事業に対して助成した。</p> <p>(1) 広域的事業： 76市町村、 17事業、 34,450千円 (2) 小規模(単独)事業：115市町村、 241事業、204,670千円</p>	<p>132市町村 助成額 239,120,000円</p> <p>【充当財源】 特定資産運用益 (貸付金受取利息)</p>
市町村・国際文化 アカデミー研修 受講助成金交付 事業	<p>市町村職員等の専門的、実務的資質の向上や国際化対応能力等の育成を図るため、市町村職員中央研修所及び全国市町村国際文化研修所が実施する研修の受講に要する経費の一部について、当該受講生を派遣した市町村等に対して助成した。</p> <p>(1) 市町村職員中央研修所受講者：288名 (2) 全国市町村国際文化研修所受講者：50名 計 338名</p>	<p>102市町村等 助成額 10,138,000円</p> <p>【充当財源】 特定資産運用益 (貸付金受取利息) 受取補助金等 (受取全国協会等助成金)</p>
救急救命士追加 講習受講経費 助成金交付事業	<p>救急救命体制の充実を図るため、市町村等の救急救命士が受講した追加講習(薬剤投与、気管挿管及び気管挿管再認定)に係る経費の一部について、その経費を負担した市町村等に対して助成した。</p> <p>(1) 薬剤投与講習受講者：73名 (2) 気管挿管講習受講者：19名 (3) ビデオ喉頭鏡による気管挿管講習受講者： 111名 (4) 気管挿管再認定講習受講者：190名 計 393名</p>	<p>61市町村等 助成額 17,251,000円</p> <p>【充当財源】 特定資産運用益 (貸付金受取利息)</p>
地域活性化センタ ー会費助成金交付 事業	<p>地域社会の活性化のための諸活動を支援し、地域振興の推進に寄与することを目的として設立された(財)地域活性化センターの会員として道内市町村が納入する会費の一部について助成した。</p> <p>174市町村分 (「東日本大震災に対処するための特別財政援助及び助成に関する法律」第2条第2項の政令で定める市町村に指定された4町(鹿部町、八雲町、広尾町、浜中町)を除く。)</p>	<p>北海道市長会 助成額(34市分) 2,380,000円 北海道町村会 助成額(140町村分) 4,900,000円 合計 7,280,000円</p> <p>【充当財源】 特定資産運用益 (貸付金受取利息)</p>

事業名	事業概要及び事業実績	助成団体及び助成額
広域消防航空応援 交付金交付事業	火山噴火、地震・風水害・林野火災等の 大規模災害又は高層建築物災害・コンピ ナート火災等の特殊災害において北海道 広域消防相互応援協定に基づく回転翼航 空機による応援のために要した経費で、 消防航空応援を受けた市町村が支払った 経費に対して、1災害300万円を限度 とする実費額の範囲内で交付金を交付す る事業 対象事案なし	助成額 －円
災害見舞金交付 事業	災害が発生し、災害救助法の適用区域 に指定された市町村に対して、その復旧 対策の促進が図られるよう災害規模及び 態様に応じて見舞金を交付する事業 対象事案なし	助成額 －円
市町村職員自主 調査研究グループ 助成金交付事業	地域における課題の解決方を調査研 究するため、市町村職員が中心となって 自主的に結成したグループに対して、当 該調査研究に要した経費について50万 円を限度に助成した。(当該自主調査研究内 容については、政策情報誌「プラクティス」に随 時掲載した。) 6市町、6グループ	紋別市地域政策検討 研究グループほか 助成額 2,691,000円  【充当財源】 特定資産運用益 (貸付金受取利息)
合 計		助成額：276,480,000円 事務費：380,700円

#### 4 市町村の振興に関する調査研究及び情報資料等提供事業(定款第4条第1項第4号)

##### (1) 調査研究事業

道内市町村に共通する政策課題等について調査研究を行った。

<平成24年度調査研究テーマ>

「減災対策に関する調査研究」

- ・ 災害の多い日本では、国や自治体において、これまで様々な災害対策のための取組を進めてきているが、一昨年発生した「東日本大震災」では、多くの尊い人命と財産が失われた。また、今後数十年のうちに更なる大規模な災害が発生する懸念も指摘されていることから、あらゆる可能性を考慮した自然災害を想定し、被害を最小化する「減災」を基本とした対策が必要となっており、さらには、近年の集中豪雨・豪雪等、地域住民の生活に多大な影響を及ぼす自然災害への対応と教訓を踏まえた取組が喫緊の重要課題となっている。

こうした背景を踏まえ、当協会では、国や北海道の防災・減災対策の取組と重複しないよう「防災・減災対策の現況」、「防災・減災教育」、「的確な災害時情報の収集・伝達方法」、「災害時要援護者対策」、「避難路・避難施設等の安全化」について、市町村における現状と課題等の調査・分析、減災のための具体的な方策・対応や住民と市町村

の役割分担などの検討を行うため、学識経験者、国や北海道及び市町村の職員並びに民間有識者で構成する「減災対策に関する調査研究会」を設置し、平成24年度においては、道内市町村における減災対策の現状と問題点等を把握するため、アンケート調査を実施するとともに、先駆的に取り組んでいる道内外の市町村における事例調査を行った。

■ 事業費：3,816,744円【充当財源】特定資産運用益(貸付金受取利息)

(2) 情報資料等提供事業

市町村の振興に必要な情報収集や資料の整備を図り、政策情報や行財政関係の各種資料・情報を市町村等に提供した。また、観光振興や道産品の販路拡大、移住・定住促進など地域の活性化を図るため、市町村の魅力を道内外に情報発信した。

ア 「市町村ライブラリー」の整備・提供

行財政関係図書・資料、PC等を整備し、市町村職員はじめ一般の方々の情報収集の場として提供した。

イ 情報の収集及び発信

市町村の行財政運営等に関する各種の情報を収集するとともに、市町村から提供された道内各地で開催されるイベントの情報を「北海道イベントガイド」としてホームページにより情報発信した。(イベントガイドに対する1か月平均アクセス数：20,856件)

ウ 市町村政策情報誌「プラクティス」の発行

市町村職員の政策形成能力向上に資するため、政策情報等を掲載した情報誌を発行した。(年3回、A4版、5,000部/回)

エ 各種行財政関係資料の発行

市町村職員が必要とする各種行財政関係資料等を北海道の監修により発行した。

- ・ 「市町村職員必携」(平成25年3月、ポケット版、4,350部)
- ・ 「市町村の財政概要」(平成24年9月、A4版、630部)
- ・ 「市町村税の概要」(平成25年2月、A4版、540部)
- ・ 「市町村の地方交付税概要」(平成24年10月、A4版、550部)
- ・ 「市町村における職員数及び給料等の概要」(平成24年7月、A4版、550部)
- ・ 「市町村の組織と運営の概要」(平成24年10月、A4版、640部)
- ・ 「地方公営企業決算状況調」(平成25年3月、A4版、600部)
- ・ 「市町村補助金ハンドブック」(平成24年12月、A4版、1,170部)

■ 事業費：18,980,989円【充当財源】特定資産運用益(貸付金受取利息)

## 5 市町村職員等の資質向上や人材育成を図るための研修事業(定款第4条第1項第5号)

### (1) 北海道市町村長交流セミナー

道内市町村における当面する政策課題をテーマに、市町村長が一堂に会した「シンポジウム」を開催するとともに、市町村長相互及び道幹部との情報交換を行う「交流の夕べ」を開催した。また、講演録(A5版:550部)を作成し、市町村等関係機関へ配付した。

- ・開催日：平成24年7月19日(木)
- ・開催場所：札幌市(ホテル ポールスター札幌)
- ・シンポジウム

講演Ⅰ：「どうなる日本の政治」

政治ジャーナリスト 岩見 隆夫 氏

講演Ⅱ：「地域再生の経営戦略～全国の先進事例に学ぶ～」

株式会社日本政策投資銀行地域企画部課長 大西 達也 氏

参加者：市町村長150名、道幹部23名、その他関係者23名、計196名

- ・交流の夕べ

参加者：市町村長142名、道幹部41名、その他関係者21名、計204名

■ 事業費：3,863,309円【充当財源】特定資産運用益(貸付金受取利息)

### (2) 市町村職員外国派遣研修

市町村職員を対象に、諸外国における行政実情等の調査研究を通して、総合的行政能力の向上を図るとともに、国際的視野と識見をもった人材を養成する当該研修を実施した。また、研修の成果をまとめた報告書を作成し、市町村等関係機関へ配付した。

- ・研修テーマ：地域振興対策、環境対策、社会福祉対策
- ・実施期間：平成24年9月2日(日)～9月14日(金) 13日間  
(事前研修：8月2日～3日の2日間、事後研修：10月11日～12日の2日間)

- ・派遣国：フランス、スイス、スウェーデン
- ・参加者：市町村等職員19名、事務局職員3名、計22名
- ・報告書：平成25年2月発行、A4版、570部

■ 事業費：16,365,917円【充当財源】特定資産運用益(貸付金受取利息)

### (3) 市町村職員道外先進事例研修

市町村職員を対象に、個性豊かな地域づくりや行政課題解決に向けた取組を行っている道外先進市町村の実態を学ぶとともに、訪問先の職員や地域リーダーとの意見交換を行い、今後の地域づくりや自治体運営等に資することを目的とした当該研修を実施した。また、研修の概要は、「研修レポート」としてホームページに掲載した。

- ・実施期間：平成24年10月23日(火)～10月26日(金) 4日間
- ・研修先及び研修テーマ

飯田市(長野県)： 飯田型グリーンツーリズム

～「ほんもの体験」を通じた都市農村交流と人材誘致～

小布施町(長野県)： 未来に引き継ぐまちづくり

～住民との協働「小布施方式」によるまちづくり～

三条市(新潟県)： サンキッズカード事業

～多くの子どもを育てる家庭を地域ぐるみで応援～

- ・参加者：市町村等職員21名、事務局職員3名

■ 事業費：1,660,433円【充当財源】特定資産運用益(貸付金受取利息)

(4) 市町村職員道内先進事例研修

市町村職員を対象に、個性豊かな地域づくりや行政課題解決に向けた取組を行っている道内先進市町村の実態を学ぶとともに、訪問先の職員等と相互に意見交換を行い、今後の地域づくりや自治体運営等に資することを目的とした当該研修を実施した。また、研修の概要は、「研修レポート」としてホームページに掲載した。

・実施期間：平成24年11月14日(水)～11月16日(金) 3日間

・研修先及び研修テーマ

小樽市：大学連携による地域活性化に関する取組

赤井川村：農村景観による村づくりに関する取組

余市町：新規就農者の育成に関する取組

喜茂別町：ITを活用した高齢者の健康推進に関する取組

・参加者：市町村職員17名、事務局職員2名

■ 事業費：401,144円【充当財源】特定資産運用益(貸付金受取利息)

(5) 北海道・市町村交流職員研修

北海道と市町村等の交流職員を対象に、地方自治に関する知識を深め、その能力の一層の向上を図り、市町村自治の発展に寄与することを目的とした当該研修を実施した。研修(講演)内容の概要は、政策情報誌「プラクティス」第11号に掲載した。

・開催日：平成24年11月8日(木)

・開催場所：札幌市(ホテルポールスター札幌)

・研修内容

講演Ⅰ：「自学を促す職場風土づくり」

早稲田大学大学院公共経営研究科 教授 稲継 裕昭 氏

講演Ⅱ：「健康と食習慣の関係～今、食育を見直す～」

北海道公立大学法人札幌医科大学医学部・細胞生理学講座

教授 當瀬 規嗣 氏

・参加者：187名

■ 事業費：1,168,363円【充当財源】特定資産運用益(貸付金受取利息)

(6) 市町村職員研修センター運営費負担金

道内の市町村職員等の資質向上と能力開発の研修を行うため、北海道、北海道市長会、北海道町村会及び当協会が組織する「北海道市町村職員研修センター」の構成員として、その運営に要する経費について負担した。

■ 事業費：49,032,100円【充当財源】特定資産運用益(貸付金受取利息)

## II 基金の管理

### 1 市町村振興宝くじ基金(指定正味財産)の管理

(1) 平成24年度市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ等)交付金の内訳 (単位:円)

区分 交付金の内訳	都道府県への 配分総額	北海道からの 交付額	うち当協会分 (90%)	うち全国協会 納付分(10%)
概算配分額	40,533,497,033	1,899,541,359	1,709,587,224	189,954,135
追加配分額	2,043,415,964	96,010,972	86,409,876	9,601,096
時効金配分額	2,395,070,390	111,893,128	100,703,816	11,189,312
合計(A)	44,971,983,387	2,107,445,459	1,896,700,916	210,744,543
H23年度交付額(B)	39,700,636,524	1,853,043,284	1,667,738,959	185,304,325
増減額(A)-(B)	5,271,346,863	254,402,175	228,961,957	25,440,218
前年度対比	(13.28%増)	(13.73%増)	(13.73%増)	(13.73%増)

(2) 市町村振興宝くじ基金積立資産の増減内訳 (単位:円)

区分		金額	摘要
市町村振興宝くじ基金積立資産期首残高(A)		2,161,636,728	
積立額	市町村振興宝くじ交付金	1,896,700,916	
	長期貸付金償還元金	4,542,269,404	
	計(B)	6,438,970,320	
取崩額	長期貸付金	3,931,600,000	
	特別交付金交付事業費	0	
	計(C)	3,931,600,000	
市町村振興宝くじ基金積立資産期末残高(A)+(B)-(C)		4,669,007,048	

### 2 公益目的事業基金(一般正味財産)の管理

(1) 公益目的事業基金積立資産の増減内訳 (単位:円)

区分		金額	摘要
公益目的事業基金積立資産期首残高(A)		1,242,346,556	
積立額	前年度剰余金	0	
	他会計振替額(法人会計からの振替額)	218,371,277	
	計(B)	1,460,717,833	
取崩額	事業費	0	
	市町村振興特別支援事業費	0	
	計(C)	0	
公益目的事業基金積立資産期末残高(A)+(B)-(C)		1,460,717,833	

### Ⅲ 会議等の開催

#### 1 理事会の開催

開催年月日 及び場所	議 事	議事結果及び報告内容
第1回理事会 平成24年 4月16日 自治会館6階 「特別会議室」	1 公益財団法人北海道市町村振興協会における規程等の制定・改廃について	「公益財団法人北海道市町村振興協会理事会運営規程」のほか20規程等の制定及び改廃について決定した。 ・新たに制定する規程：11規程 ・移行前の規程を全部改正する規程：5規程 ・移行前の規程等を一部改正する規程等：3規程等 ・移行前の規程等を廃止する規程等：2規程等
	2 平成24年度第1回臨時評議員会の招集について	平成24年度第1回臨時評議員会の招集について決定した。
	【報告事項】	平成24年4月1日付けで公益財団法人としての設立登記を終え、当該法人へ移行した旨の報告を行った。
第2回理事会 平成24年 6月1日 自治会館6階 「特別会議室」	1 平成23年度事業報告について	平成23年度の事業報告を承認した。
	2 平成23年度決算について	平成23年度の決算を承認した。
	3 平成24年定時評議員会の招集について	平成24年定時評議員会の招集について決定した。
第3回理事会 平成25年 2月8日 自治会館6階 「特別会議室」	1 平成24年度収支補正予算(案)について	平成24年度収支補正予算(案)を承認した。
	2 平成25年度事業計画(案)について	平成25年度事業計画(案)を承認した。
	3 平成25年度収支予算(案)、資金調達及び設備投資の見込みについて	平成25年度収支予算(案)、資金調達及び設備投資の見込みを承認した。
	4 平成25年度資産運用方針(案)について	平成25年度資産運用方針(案)を承認した。
	5 第2回臨時評議員会の招集について	平成24年度第2回臨時評議員会の招集について決定した。
	【報告事項】	1 平成24年6月2日から平成25年2月8日までの理事長及び常務理事の職務の執行状況について報告を行った。 2 弾力条項適用による平成24年度収支予算の補正について報告を行った。



## 2 評議員会の開催

開催年月日 及び場所	議 事	議事結果及び報告内容
第1回 臨時評議員会 平成24年 4月27日 自治会館6階 「特別会議室」	1 公益財団法人北海道 市町村振興協会におけ る規程の制定・改廃に ついて	「公益財団法人北海道市町村振興協会評議 員会運営規程」のほか2規程の制定及び廃止 について決定した。 ・ 新たに制定する規程：2規程 ・ 移行前の規程を廃止する規程：1規程
	【報告事項】	1 平成24年4月1日付けで公益財団法人 人としての設立登記を終え、当該法人へ 移行した旨の報告を行った。
		2 平成24年度事業計画の報告を行った。
		3 平成24年度収支予算の報告を行った。
定時評議員会 平成24年 6月26日 自治会館6階 「特別会議室」	1 平成23年度決算に ついて	平成23年度の決算について承認した。
	【報告事項】	平成23年度の事業報告を行った。
第2回 臨時評議員会 平成25年 2月19日 自治会館6階 「特別会議室」	【報告事項】	1 平成24年度収支補正予算について報 告を行った。
		2 平成25年度事業計画について報告を 行った。
		3 平成25年度収支予算、資金調達及び 設備投資の見込みについて報告を行った。
		4 平成25年度資産運用方針について報 告を行った。

## 3 助成金審査会の実施

定款の第4条第1項第3号の規定に基づき実施する助成のうち、理事長の指定する事業について審査するため、次のとおり助成金審査会を実施した。

実施年月日 及び場所	審 査 事 項	審 査 結 果（答申内容）
第1回 助成金審査会 平成24年 6月1日 自治会館6階 「特別会議室」	1 地域づくり研修会開 催支援事業について	申請のあった82事業のうち、81事業 について採択すること。
	2 市町村職員自主調査 研究グループ助成金交 付事業について	申請のあった15事業のうち、6事業を 採択すること。
第2回 助成金審査会 平成24年 6月20日 自治会館6階 「特別会議室」	1 いきいきふるさと推 進事業助成金交付事業 について	申請のあった304事業のうち、266 事業を採択し、3事業については採択決定 を保留とすること。

実施年月日 及び場所	審査事項	審査結果（答申内容）
第3回 助成金審査会 平成24年 10月22日 ～25日 (書面持ち回り による審査会)	1 地域づくり研修会開 催支援事業(追加)につ いて	追加申請のあった9事業のうち、6事業 について採択すること。
	2 いきいきふるさと推 進事業助成金交付事業 (採択決定保留分)につ いて	採択決定保留分3事業のうち、1事業を 採択すること。

#### 4 監事監査の実施

実施年月日 及び場所	監査事項	監査結果
平成24年 5月15日  自治会館5階 「第2会議室」	1 平成23年度事業の 実施状況 2 平成23年度一般会 計、基金特別会計及び 自治会館管理特別会計 の執行状況 3 資産の管理・運用状 況	・ いずれも適正に処理されている（貸借対 照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支 計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人 の収支及び財産の状況を正しく示しており、事 業報告の内容は、真実である。）と認められた。 また、理事の職務執行に関する不正の行 為又は法令若しくは定款に違反する重大 な過失はないと認められた。

#### 5 公認会計士による会計処理業務指導の実施

公益法人移行に伴う新たな会計基準に基づく会計取引の処理全般について、定期(4月、8月、12月、3月)及び随時、公認会計士による会計処理業務指導及び助言を受けた。

#### 6 その他諸会議の開催

##### (1) 三機関連絡会議

当協会の業務運営(当該年度事業の執行状況並びに次年度の市町村振興支援事業・予算及び中期財務計画等)に関し、北海道市長会及び北海道町村会との意見交換を行うため、三機関連絡会議を開催した。

- ・ 開催日：平成24年4月9日、平成24年11月26日、平成25年1月31日
- ・ 場所：自治会館5階「第2会議室」

##### (2) 地区情報連絡員会議

当協会の業務の円滑な推進を図るため、各種事業の周知と情報交換のための地区情報連絡員会議を開催した。

- ・ 開催日：平成24年4月10日
- ・ 場所：自治会館6階「特別会議室」

#### IV 市町村振興宝くじの販売促進

市町村振興宝くじ(サマージャンボ等)及び新市町村振興宝くじ(オータムジャンボ)の販売促進を図るため、次の広報宣伝活動を行った。

- ・ 関係団体(24団体)に対するポスター掲示依頼及び道内178市町村に対する広報誌等への掲載を依頼
- ・ 北海道町村会報(6月号及び9月号)による広報宣伝
- ・ 新聞折込チラシによる広報宣伝(7月:753,690枚、9月:753,735枚)
- ・ JR北海道16駅舎でのポスター掲示(B1版・2連張り)による広報宣伝  
掲示期間:7月9日~7月22日(14日間)、9月24日~10月7日(14日間)
- ・ カレンダー作成・配付による広報宣伝(B2版:1,000部)
- ・ その他

#### V 当協会の概況

##### 1 設立年月日

昭和54年3月31日、財団法人北海道市町村振興協会として設立

##### 2 公益財団法人への移行

平成24年3月19日、北海道知事より一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律(平成18年法律第50号)第44条の規定に基づく公益財団法人としての認定を受け、平成24年4月1日付けで、下記の主たる事務所の所在地において解散の登記及び設立の登記を行った。

###### (1) 主たる事務所の所在地

札幌市中央区北四条西六丁目2番地

###### (2) 公益目的事業

北海道から交付される市町村振興宝くじ交付金を財源として、道内178市町村の振興を支援する事業

##### 3 役員等に関する事項

###### (1) 理事及び監事(平成25年3月31日現在)

区分	氏名	勤務形態	任期	摘要
理事長	田岡克介	非常勤	平成26年度定時 評議員会終結の日 まで	代表理事
常務理事	小町晴行	常勤		代表理事
理事	高橋定敏	非常勤		
理事	横山直満	非常勤		
理事	北良治	非常勤		
理事	小竹國昭	非常勤		
理事	谷本辰美	非常勤		
監事	勢籬了三	非常勤		
監事	平野青路	非常勤		

## (2) 評議員（平成25年3月31日現在）

区 分	氏 名	勤務形態	任 期	摘 要
評議員	菊 谷 秀 吉	非 常 勤	平成28年度定時 評議員会終結の日 まで	
評議員	蝦 名 大 也	非 常 勤		
評議員	本 宮 輝 久	非 常 勤		
評議員	泉 亭 俊 彦	非 常 勤		
評議員	棚 野 孝 夫	非 常 勤		
評議員	萬 和 男	非 常 勤		
評議員	林 美 枝 子	非 常 勤		

## (3) 退任した役員等

該当者なし

## (4) 役員及び評議員の報酬の総額（平成24年度支払総額）

区 分	人 数	報 酬 の 総 額	摘 要	
役 員	理 事 長	1 名	60,000円	
	常 務 理 事	1 名	5,760,000円	
	理 事	5 名	84,000円	報酬辞退者2名含む。
	監 事	2 名	48,000円	報酬辞退者1名含む。
評 議 員	7 名	192,000円		
計	16名	6,144,000円		

## 4 職員に関する事項（平成25年3月31日現在）

所 掌 業 務	職 員 数	摘 要	
事務局次長の業務	1 名	出納役を兼務	
管 理 業 務	参 事	1 名	一部公益目的事業を所掌
	主 幹	1 名	
	主 任	1 名	一部公益目的事業を所掌
	主 事	1 名	一部公益目的事業を所掌
公 益 目 的 事 業	参 事	1 名	
	主 査	2 名	江別市及び新ひだか町から派遣
	主 事	1 名	
管理業務及び公益目的事業の補助業務	1 名	臨時職員	
合 計	10名		

※ 事務局長は、常務理事が兼務

## 5 施設の利活用状況

当協会が所有する施設について、次のとおり自治関係団体に対し、事務室等は無償貸与するとともに、会議室及び駐車場等は無償で自治会館入居団体及び市町村の利活用に供した。

## (1) 団体別事務室等の貸与状況

貸 与 団 体	階	用 途	面 積 (㎡)	摘 要
北海道市長会	6	事 務 室	148.40	
北海道町村会	6	事 務 室	442.08	
北海道市町村職員退職手当組合	5	事 務 室	127.30	

貸与団体	階	用途	面積 (㎡)	摘要
北海道市町村備荒資金組合	5	事務室	97.60	
北海道町村議会議長会	5	事務室	96.00	
上記5団体共用	5	物品庫	15.40	
北海道市町村職員共済組合	B1	ビジネスセンター	22.45	
	B1	レストラン	241.45	
	B2	駐車場	108.50	
計			1,299.18	

(2) 会議室及び駐車場の利用状況

(単位:件・台)

月別 区分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
会 議 室	特別会議室	7	4	4	6	7	1	6	6	2	4	10	4	61
	第1会議室	6	7	5	3	3	3	10	8	3	4	13	5	70
	第2会議室	7	8	4	5	8	5	8	5	6	7	8	6	77
	第3会議室	5	6	5	2	5	7	10	4	7	1	8	13	73
	計	25	25	18	16	23	16	34	23	18	16	39	28	281
駐車場		17	11	14	13	16	8	21	12	6	8	10	4	140

## 事業報告の附属明細書

### 1 役員等の兼職状況について

#### (1) 理事及び監事（平成25年3月31日現在）

区分	氏名	役職及び主な兼職先	兼職の内容
理事長 (代表理事)	田岡克介	石狩市長(北海道市長会会長)	
		日本赤十字北海道支社	評議員
		公益財団法人北海道科学技術総合振興センター	理事
		公益社団法人北海道森と緑の会	理事
常務理事 (代表理事)	小町晴行	公益財団法人北海道市町村振興協会事務局長	
		財団法人全国市町村振興協会	評議員
		財団法人全国市町村研修財団	評議員
		一般財団法人道民活動振興センター	評議員
理事	高橋定敏	留萌市長	
		留萌港開発株式会社	取締役
理事	横山直満	北海道市長会事務局長	
		公益財団法人北海道地域活動振興協会	評議員
		公益財団法人北海道健康づくり財団	評議員
		一般社団法人北海道総合住宅ケア事業団	理事
理事	北良治	奈井江町長	
		特定非営利活動法人地域ケア政策ネットワーク	理事
		財団法人北海道地域医療振興財団	理事
		一般社団法人北海道地域農業研究所	理事
理事	小竹國昭	新冠町長	
		社団法人北海道軽種馬振興公社	理事
		社団法人北方領土復帰期成同盟	理事
		財団法人北海道町村会館	理事
理事	谷本辰美	北海道町村会常務理事	
		公益社団法人北海道新聞社会福祉振興基金	理事
		公益社団法人北海道私学振興基金協会	理事
		公益財団法人北海道女性協会	理事
監事	勢籬了三	北海道町村議会議員公務災害補償等組合副組合長	
監事	平野青路	北海道市町村備荒資金組合副組合長	

※ 理事及び監事の任期は、いずれも平成26年度定時評議員会終結の日まで。

## (2) 評議員（平成25年3月31日現在）

区分	氏名	役職及び主な兼職先	兼職の内容
評議員	菊谷秀吉	伊達市長	
		社団法人北海道栽培漁業振興公社	理事
		財団法人北海道建設技術センター	理事
		財団法人室蘭テクノセンター	理事
評議員	蝦名大也	釧路市長	
		社団法人日本港湾協会	評議員
		社団法人産炭地域振興センター	理事
		一般財団法人前田一步園財団	評議員
評議員	本宮輝久	千歳市議会議長	
		特別認可法人千歳商工会議所	顧問
評議員	泉亭俊彦	当別町長	
		一般社団法人当別新産業活性化センター	代表理事
		財団法人スウェーデン交流センター	顧問
		財団法人北海道建設技術センター	理事
評議員	棚野孝夫	白糠町長	
		北海道漁業信用基金協会	監事
		全国山村振興連盟北海道支部	支部長
評議員	萬和男	中標津議会議長	
評議員	林美枝子	札幌国際大学人文学部現代文化学科教授	
		一般財団法人道民活動振興センター	評議員

※ 評議員の任期は、平成28年度定時評議員会終結の日まで。